

製品名: NET-5 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14574**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	27kDa

抗原情報

遺伝子名	TSPAN9
別名	TSPAN9; NET5; Tetraspanin-9; Tspan-9; Tetraspan NET-5
遺伝子 ID	10867.0
SwissProt ID	O75954
免疫原	抗血清はヒト NET-5 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 72-121

背景

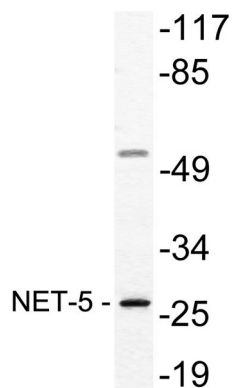
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、膜貫通型 4 スーパーファミリー（テトラスパニンファミリーとも呼ばれる）のメンバーです。これらのメンバーのほとんどは、4 つの疎水性ドメインの存在を特徴とする細胞表面タンパク質です。これらのタンパク質

は、細胞の発達、活性化、増殖、および運動性の調節に関与するシグナル伝達を媒介します。同じタンパク質をコードする選択的スプライシング転写産物が同定されています。[RefSeq 提供、2009 年 11 月],PTM: グリコシル化。類似性: テトラスパニン (TM4SF) ファミリーに属する。細胞内局在: 血小板表面のテトラスパニンマイクロドメインにおいて GP6 と共局在する。サブユニット: GP6 と複合体を形成する。組織特異性: 巨核球および血小板で発現する (タンパク質レベル)。

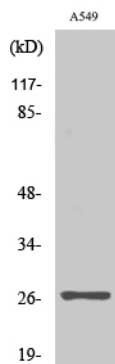
研究分野

-

画像データ



NET-5 抗体を使用した A549 細胞の溶解物のウェスタン ブロット分析。



NET-5 ポリクローナル抗体を 1: 2000 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。